学校番号	４１１

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「現代文Ｂ　改訂版　下巻」　（大修館書店）						
副教材等	センター試験国語過去問題（尚文出版）大学入試国語頻出問題 1200（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・評論文の論理構造と筆者の主張、小説の登場人物の心情の変化と話の展開を読み取りましょう。
・大学入試問題を意識して、文章の構造と論理の展開を読み取りましょう。
・予習として必ず本文を読んだ上で、語句と漢字の学習をしましょう。授業後には復習しましょう。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・文章を読んで、構成・展開・要旨などを的確にとらえ、その論理性を理解することができる。
・目的や課題に応じて、情報を分析・整理し、自分の考えを深め効果的に表現することができる。
・小説を読んで、作者の意図や、人物・情景・心情の描写などを的確にとらえることができる。
・語句の意味・用法を理解し、語彙を豊かにして、自分の表現に役立てることができる。
・ものの見方・感じ方・考え方を深め、進んで読書し、国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析（ワークシート・原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート・ワークシート等） 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	小説Ⅰ	教材: 「おおるり」	○	○		◎	○	a:小説の人物、情景、心情を的確にとらえようとしている。 b:登場人物の生き方やその表現の仕方について話し合う。 d: 構成の緻密さを理解している。 e: 作者の表現の特徴をつかんでいる。	a、b:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	評論Ⅰ	教材: 「未来世代への責任」	○			◎	○	a:「未来世代への責任」について、自分の問題として考えることができる。 d: 経済学の観点から見た環境問題について、適切に理解している。 e: 環境問題について問題意識を深め、行動に結びつけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	評論Ⅱ	教材: 「言語が見せる世界」	○			◎	○	a: 「世界を語り尽くすことはできない」とはどういうことかについて、意見を述べようとしている。 d: 「プロトタイプ」という概念とその形成について理解している。 e: 身の回りの具体的な概念が、「プロトタイプ」であるかどうかを判断することができる。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
		教材: 「いのちのかたち」	○			◎	○	a:「いのち」と「生命」の違いについて考え、意見を述べようとしている。 d: 「いのち」という言葉に表れている日本人の生命観について理解している。 e:「生命」や「ライフ」などの言葉について、辞書、事典などで調べ、理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査

2学期	評論Ⅲ	教材: 「身体の個別性」	○			◎	○	a: 作品で述べられていることをもとに、自らのあり方を振り返ろうとしている。 d: 本源的自己中心性」とはどういうものか、理解している。 e: 自己と他者の問題を扱った心理学や哲学の文章を読んで、問題意識を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
		教材: 「目に見える制度と見えない制度」	○			◎	○	a: 「目に見える制度」だけでなく「見えない制度」にも目を向けようとしている。 d: 法律や制度の特徴と問題点について、理解している。 e: 中村雄二郎の他の作品を読んで、理解を深めている。	a、e:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査
	評論の内容を理解するⅣ	教材: 「句を切る」	○			◎	○	a: 俳句のおもしろさを積極的に味わおうとしている。 d: 「句を切る」ことの持つ効果について、的確に理解している。 e: さまざまな俳句を読んで、俳句に対する理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
		教材: 「『である』ことと『する』こと」	○			◎	○	a: 「『である』こと」と「『する』こと」について、自身の価値観に引きつけて考えている。 d: 「『である』価値と『する』価値の倒錯」とは何かを、正しく理解している。 e: 本文中に登場する人物や引用について調べ、理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
3学期	実践練習	教材: 「センター試験国語過去問題」等の実践練習			○	◎	○	c：適切な表現で文章を書く。 d：文章を的確に読み取り、制限時間内に解答する。 e：言葉や漢字の知識を習得している。	c、d、e：記述の確認及び分析

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力　e：知識・理解

※・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。